61 01 10 01 03 001

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　令和03年01月28日（木）

事務事業	国際化教育推進事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6124
第２次総合計画 行政分野別施策名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり	根拠法令個別計画等	学校教育法施行規則				
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	児童生徒の英語コミュニケーション能力の育成及び異文化理解・国際理解の深化のために、市内全小中学校に合計１６人の英語指導助手（ＡＬＴ）を派遣している。また英語授業が増加しているため、ＡＬＴの他に日本人の英語指導アシスタントティーチャー（ＥＡＴ）を配置している。外国籍児童生徒等のために、日本語指導員を小・中学校に配置し、要日本語指導児童生徒への指導を行うことで日本語能力の上達を目指すものである。
目的 ※何のために	児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成及び異文化理解・国際理解の深化を図り、２１世紀の国際化社会をたくましく生きる深谷人を育成する。また、外国籍児童生徒の日本語能力の向上を図る。
対象 ※誰・何を対象に	深谷市内全小・中学生
手段 ※どのように	市内全小学校の３年生から中学３年生まで、週１時間、ＡＬＴとのチーム・ティーチングを行う。また、その他の時間もＥＡＴが担任を補助する。日本語指導を必要とする外国籍児童生徒等を対象の日本語指導を行う。
成果 ※何を求めるか	児童生徒の英語（日本語）によるコミュニケーション能力の育成。 異文化理解・国際理解の深化。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	10	教育費	01	教育総務費	03	教育研究所費	国際化教育推進事業	72,840,482
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 英語指導助手委託業務	・
・ 英語指導助手を中学校へ派遣	・
・ 英語指導助手を小学校へ派遣	・
・ 日本語指導員の雇用	・
・ 英語指導アシスタントティーチャーの配置	・
・	・

２．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用	英語指導助手を小・中学校へ配置 日本語指導員の雇用	
事業費	予算（現額）	69,152,000	73,089,000	75,780,000	77,867,000	77,668,000	
	決算額	68,545,579	71,664,991	72,840,482	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
	一般財源	68,545,579	71,664,991	72,840,482	77,867,000	77,668,000	
人件費	従事職員数（人）	0.58	0.48	0.43	1.15	1.15	
	人件費相当試算 ※１	4,511,820	3,735,360	3,485,150	9,370,200	9,370,200	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		73,057,399	75,400,351	76,325,632	87,237,200	87,038,200	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	ＡＬＴ（外国人指導助手）配置数	目標値	学級	270.00	268.00	262.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		270.00	269.00	262.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		小学校３年生から中学校３年生までの学級数を目標値に設定する							
		実施学級数									
□	活動指標２	小学校英語指導アシスタントティーチャー配置数	目標値	校	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	19.00	□
			実績値		19.00	15.00	13.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全小学校１９校の設置を目標値と設定する							
		配置校実数									
■	成果指標１	ＡＬＴ授業実施時間	目標値	時間	12,240.00	12,240.00	12,240.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		10,470.00	10,276.00	10,073.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		６１．２ｈ／日×２００日を目標値に設定する							
		授業実施時間									
■	成果指標２	英語の授業を楽しいと感じている児童の割合（小学校中・高学年）	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		92.80	92.60	92.80	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		１００%を目標値に設定する							
		受講児童アンケート結果									
■	成果指標３	英語の授業を楽しいと感じている生徒の割合（中学校１年生）	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		88.00	88.30	88.50	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		１００%を目標値に設定する							
		受講生徒アンケート結果									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 外国語指導助手（ＡＬＴ）を小学校３年生から中学校３年生のすべての学級に配置することができた。英語アシスタントティーチャー（ＥＡＴ）を希望がある小学校全てに配置することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 英語を楽しいと感じている児童・生徒の割合は高い数値を維持している。 外国語指導助手（ＡＬＴ）の授業実施時間については、臨時休業中、授業が実施できなかったため、昨年度より数値が低くなっているが、高い数値を維持し続けている。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼指導主事　栗田　賢

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	国際化教育推進事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6124

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

１６名のＡＬＴを小学校３年生から中学校３年生の全学級に安定して配置することができている。また、３０年度から希望小学校にはＥＡＴを配置することができた。ＡＬＴの授業参加時数も安定しており、授業支援を効果的に行うことで、児童・生徒の学習意欲を高く維持することに貢献できている。

評価者	学校教育課長　下条　徹

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

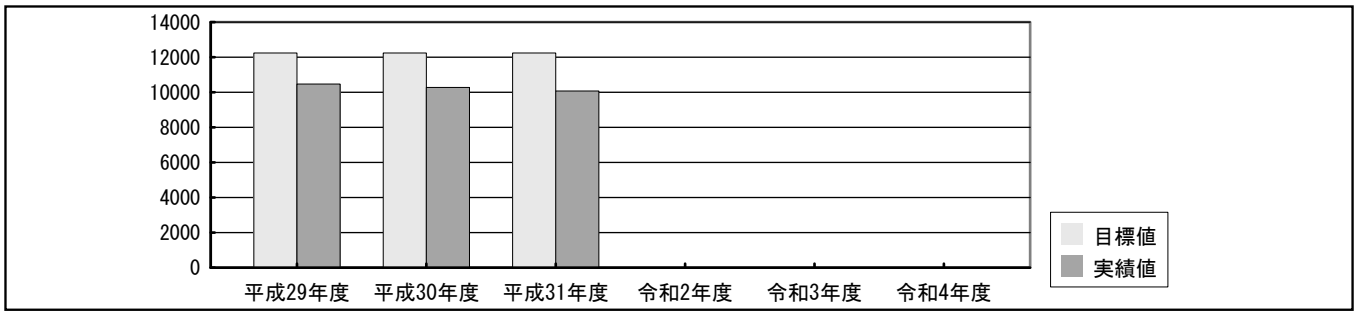
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

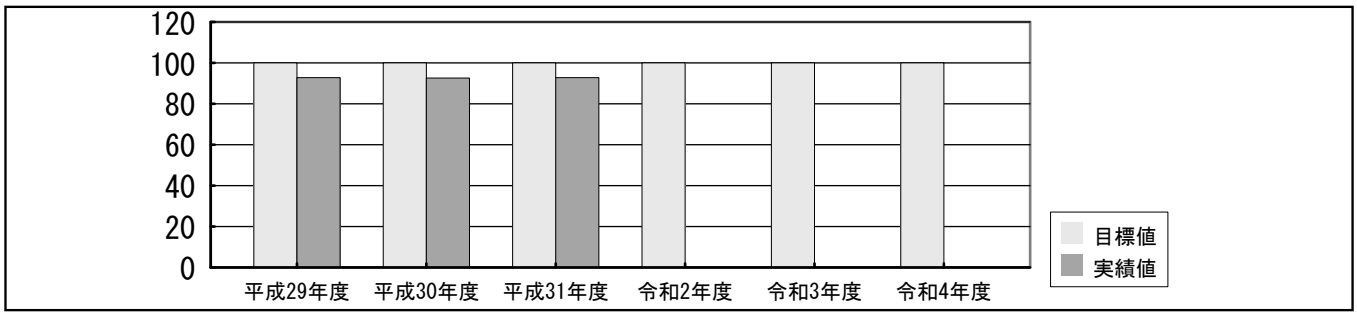
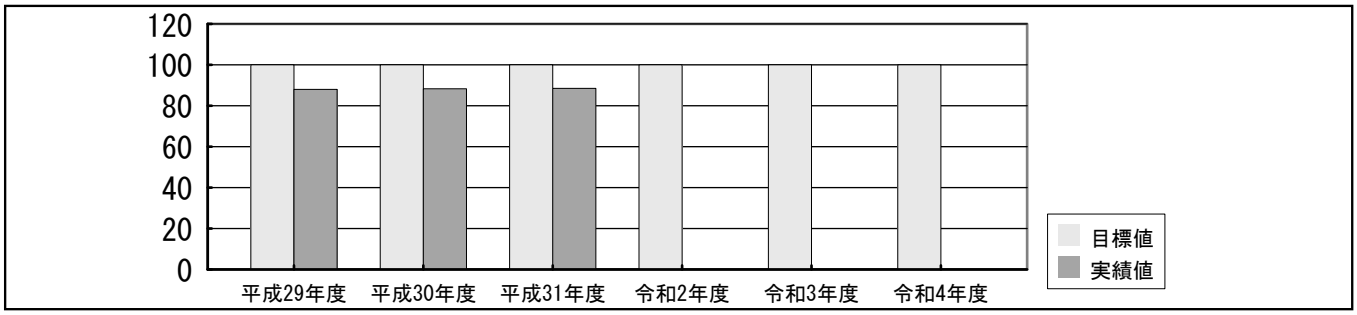
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	ＡＬＴ授業実施時間



区分	成果指標２	指標名	英語の授業を楽しいと感じている児童の割合（小学校中・高学年）



区分	成果指標３	指標名	英語の授業を楽しいと感じている生徒の割合（中学校１年生）